

平成19年度 県土整備部環境配慮事例報告書

事業主管課	河川課
実施機関	南部総合県民局 県土整備部<美波庁舎>

【事業の概要】

事業の種類	河川・ダム等の整備	河川事業
事業箇所名	徳島県海部郡美波町奥河内(日和佐川)	
事業の規模・状況	0.295 km	小規模事業b 施行段階

【事業の目的及び概要】

当該箇所は、水衝部となっており、護岸前面の洗掘状況が進行しているため、洗掘防止工事を行うものである。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気環境	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物・温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
	○	○	○			対象外		○	

【特に配慮した環境要素と実施事項】

当初はブロック等の運搬に際し、周辺住民への影響を考慮し、右岸上流からのルートを計画し、シバナ生育地やその前面に盛土を行い、工事用道路を設置する予定であった。しかし工事用道路による直接もしくは、潮汐の水流を妨げる高盛土によりシバナの消失が懸念された。下記専門家のアドバイスに基づき、工法の検討を行った。

- ・走行速度の低減により周辺環境への影響を最小限にした結果、住民の理解を得ることができ、右岸下流からのルート変更が可能となり、生育地②、③のシバナへの影響はほとんどなくなった。
- ・高盛土をやめ、敷砂利にすることで、生育地①シバナへの潮汐による水流を妨げないこととした。これにより、シバナ生育場所の消失を回避できた。

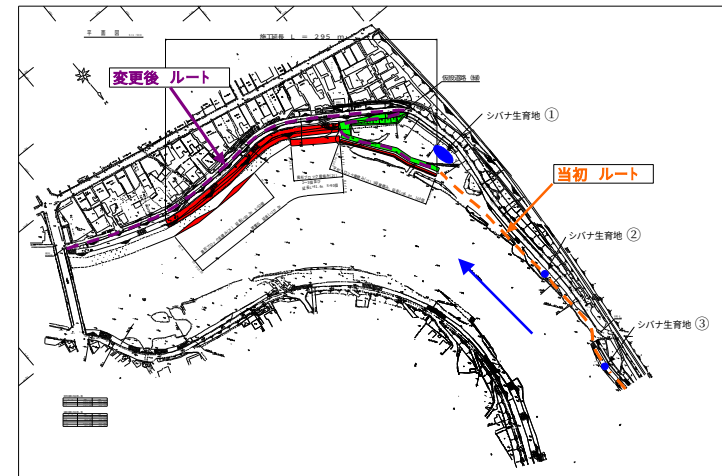
【目標に対する達成状況】

現在施工中であり、今後の状況把握に努める。

【実施事項に対する評価】

実施者	専門家のアドバイスを基に、シバナに配慮して工事を進めた。今後、事後調査を行い、シバナ育成場所の状態を確認していく。
主管課	動植物について、なお一層の環境調査に努めていきたい。
専門家	○工事前アドバイス ・シバナについて分布調査を含めた生育環境調査や移植の候補地調査を行い、工事の影響をできるだけ低減できる工法を取り、必要に応じて移植等の保全対策を行うこと。 ・特にシバナは潮汐の影響を受ける場所に生息することから、河川内に敷設する工事用道路が水流を妨げないように配慮すること。 ○アドバイザー会議 ・今後、他の工事についても同様に調査を行い、それに基づいた配慮を行ってほしい。 ・この流域を今後工事を行う際には、合わせて、貴重動植物が成育できる干潟環境を増やす方法も検討していただきたい。 ・特に県南部河川は多様な生物がいる自然豊かな場所であるため、生物調査についても慎重な調査を行っていただきたい。

位置図・平面図等



写真

生育地①



生育地①



生育地②



生育地③

